

レビュー（国際協力等を通じた水道分野の国際貢献）

【今後の対応方針】

○アジアゲートウェイ構想に水道事業の国際展開が重要政策として位置づけられた

・アジア・ゲートウェイ構想（抄） （水道課関係抜粋）

1. 「最重要項目 10」

10. アジア共通課題に関する協力・研究の中核機能の強化
～環境・エネルギー等に関する協力・研究ネットワーク等の構築

- 水の管理・供給：アジアにおける飲み水と衛生、水不足、水質悪化、洪水等に対する対策のニーズの高さを踏まえ、第1回アジア・太平洋水サミット（本年12月）への積極的関与、アジアの水管理・供給政策の立案支援等を推進。

2. 重点7分野

（4）「国内市場型」産業の競争力強化
～グローバル化に対応した「攻め」の農業・サービス業等の改革

○市場のボーダレス化に対応した非製造業等の経営力強化

- ・ 公共サービス業（水道事業等）などいわゆる「官業」も、海外進出を促進。

レビュー（国際協力等を通じた水道分野の国際貢献）

【今後の対応】

○調査費（水道国際展開関連）の確保に向けた取組

水道産業国際展開推進事業費（35.5百万円）

- － アジアをはじめとする世界の水道の発展に我が国の水道分野が積極的に貢献していくため、「アジア・ゲートウェイ構想」及び改訂された「経済成長戦略」に位置づけられている我が国の水道産業の国際展開を、政府として推進するための取組
- － 平成20～24年度の5か年間
- － アジアとの交流推進、水道産業国際展開検討、国内体制整備、人材育成

レビュー（国際協力等を通じた水道分野の国際貢献）

【今後の対応】

○水道産業国際展開推進事業費の内容

- アジアとの交流推進
 - － 水道市場動向調査
 - － 現地セミナー、会合開催
 - － 我が国水道情報資料作成
 - － アジア水道行政担当者間の交流推進
- 水道産業国際展開形態の検討
 - － ケーススタディの実施
- 国内体制整備
 - － 現地に適した水道技術の検討
 - － 国内支援方策の検討
 - － アジア地域で勤務できる人材育成
- アジアの水道人材育成
 - － 留学・研修終了者とのネットワーク構築

対象国

中国、カンボジア、ベトナム
タイ、インド、フィリピンなど

レビュー（国際協力等を通じた水道分野の国際貢献）

【施策目標】

すべての水道事業者で指標を用いて業務改善を行う。

〇PI公表事業体

東京都	横浜市	札幌市	豊中市	松江市	名古屋市	岡山市	坂出市
会津若松市	彦根市	高岡市	仙台市	大津市	北九州市	京都市	埼玉県
西宮市	福島市	鈴鹿市	松山市	秋田市	横須賀市	大阪市	福岡市
川崎市	鶴岡市	神戸市	石狩市	さいたま市	堺市	郡山市	千葉県
那覇市	盛岡市	静岡市	神奈川県	奈良市	新潟市	山形市	広島市
伊丹市	長岡京市	草加市	北上市	我孫子市	沖縄市	高松市	豊見城市
帯広市	小樽市	沖縄県	名護市	うるま市	石垣市	宜野湾市	裏添市
草津市	糸満市	宮古島市	倉敷市	江別市	高知市	豊田市	一宮市
ひたちなか市	稚内市	蓮田市	二戸市	柏市	南部水道企業団	越谷・松伏水道企業団	福岡地区水道企業団
阪神水道企業団	桶川北本水道企業団	北千葉広域水道企業団	八戸圏域水道企業団	静岡県大井川広域水道	山武郡市広域水道企	春日那珂川水道企業団	

 : 国際PIの指標値がある事業体 全 79 事業体

出典：日本水道新聞（平成19年2月22日現在）

レビュー（国際協力等を通じた水道分野の国際貢献）

地域水道ビジョンの国際貢献目標の事例 ①

札幌市 : 札幌水道長期構想(2004.4)

タイトル : 国内外との交流・連携

【施策内容】

国際技術協力をはじめ海外との相互交流を深め、より高度な専門性や広い視野にたった考え方が出来る人材を育成するとともに、組織の活性化を図ります。

埼玉県 : 埼玉県営水道長期ビジョン(2002.3)

タイトル : 広く国内外へ技術協力、情報発信を行う

【施策内容】

海外への技術強直のため、職員の派遣や研修生の受け入れを行う。

千葉県 : 千葉県水道局中期経営計画(2006.3)

タイトル : 国際貢献

【施策内容】

国際協力機構(JICA)が海外技術協力の一環として実施している中南米等の水道技術者を対象とした研修生の受け入れを行っております。今後も千葉県水道局の技術力を活かした国際協力活動により、職員の技術力や意識向上に努めます。

レビュー（国際協力等を通じた水道分野の国際貢献）

地域水道ビジョンの国際貢献目標の事例 ②

横須賀市：横須賀市上下水道事業マスタープラン2010(2004.11)

タイトル：海外研修員等受け入れの実施

【施策内容】

発展途上国からの研修員の受け入れを引き続き行います。また、国内関係機関等への情報発信を行い、併せて技術協力を行っていきます。

大阪市：大阪市水道・グランドデザイン 水道局経営方針(案)（2006.4）

タイトル：国際貢献

【施策内容】

水道の国際化に引き続き寄与するため、開発途上国に対する水道専門家派遣や水道技術研修員の受け入れ、近隣アジア諸国等との都市間技術交流の拡充に努めることにより、水道整備や水道技術コンサルティングなど、ソフト・ハード両面における水道技術移転を図る。

また、こうした国際協力に併せて、国際会議への積極的な参加による高いレベルの意見交換や情報発信、姉妹・友好・ビジネスパートナー都市間の技術交流にも努めるなど、国際化に向けた様々な取り組みを通じて、本市水道技術のさらなる発展や技術継承、人材育成による国際競争力の醸成を図る。

レビュー（国際協力等を通じた水道分野の国際貢献）

地域水道ビジョンの国際貢献目標の事例③

豊中市 : 豊中市水道事業長期基本計画(2004.3)

タイトル : 国際情勢への対応

【施策内容】

ISOによる水道サービスの規格化について、水道サービスを数値化する業務始業が定められようとしており、業務指標を利用した他事業体や海外民間会社との国際的競争の将来的な可能性を想定しながら、経営状況についての情報提供や自身の経営改革における指標として利用し、経営・サービス内容の向上を図っていきます。

北九州市 : 北九州市水道事業基本計画(2006.3)

タイトル : 水道技術の国際貢献(1) カンボジア水道人材育成事業

【施策内容】

JICAでは、内戦からの復興を図るプノンペン市水道公社のさらなる能力向上と、地方水道支援を目的とし、第2期事業を展開する予定であることから、本市も引き続き支援を行っていきます。

レビュー（国際協力等を通じた水道分野の国際貢献）

地域水道ビジョンの国際貢献目標の事例④

北九州市：北九州市水道事業基本計画(2006.3)

タイトル：水道技術の国際貢献(2) 大連市水道公社との技術交流

【施策内容】

友好都市である大連市の水道区者と、今後も給水工事の施工管理や水質工場対策などについて、職員の相互交流を通じた技術協力を継続します。

タイトル：水道技術の国際貢献(3) 国際貢献を通じた水道技術の継承と人材育成

【施策内容】

上記の取組みや、その経験を積み重ねることで、水道技術を継承するとともに、国際的な諸問題を職員に取り組ませることで、職員の国際感覚や技術力を向上させます。

タイトル：水道技術の国際貢献(4) 水道の国際技術協力部門の創設

【施策内容】

JICA(国際協力機構)やKITA(北九州国際技術協力協会)等、関連機関と連携しつつ、水道局職員のみならず、OB技術者や民間人材の活用も図りながら、水道の国際技術協力部門を創設します。